

「を観る会」の感想

1 武田先生

ちょうど3年の授業で星の分野を扱ったところなので、タイミングよく興味をもって参加させていただきました。金星の見え方を理論的に教えていても、やはり実際に自分の目で見ると、言葉にならない感動を覚える。レンズを通してみると上下左右逆に見えるということも、見て納得することができた。大好きな土星のリングもくっきりと見えだし、木星のしま模様やたくさんの衛星も初めて見てとても感動した。今回の機会で、またさらに実物を見ることの大切さを実感することができた。ありがとうございました。

2 神谷奈先生

4年も大学に通っていたのに1度も観測会に参加しなかったことを非常に後悔しました。資料集で見ているだけでは、この感動は味わえないので、子どもたちにももっと実物を見る機会があればいいなと思いました。今後も、天体観測会が開催される時には、是非参加しようと思います。

3 日比野先生

今まで天体望遠鏡といえば、自分のもっている口径6cm倍率100倍程度のものでの経験しかなかったのですが、今回見せていただいた口径40cm倍率200倍での金星、土星、木星の大きさには驚きであった。特に、土星の輪のすきまを見たのは初めての経験であった。オリオン座の大星雲は高倍率であっただけにかえて見にくいところもあったが、それでもトラペジウムのまわりにガスがかかっているようすはよく分かった。こんな天体望遠鏡が身近にあれば毎日でも見ることができるのにとوراやましく思ったりもした。愛知教育大学の沢先生、そして今回の会を企画してくださった自主研(理科)の先生方に感謝の気持ちでいっぱいである。

4 仲山先生

ナノ太陽系を実際の地図の上を書くというのはおもしろいと思いました。自分が住んでいるところを利用するので、子どもたちも太陽系をイメージしやすいと思いました。また、空き缶を利用した星座早見も手軽に作れそうなので、実際の夜空に合わせて星座の数を肉眼で見えるものだけにしぼって作成し、活用してみたいと思いました。

星の観察では、金星の満ち欠け、土星の輪と衛星、木星のしま模様と衛星など、教科書にも取り上げられている内容が実際にも見ることができるので、その感動を生徒たちにも味わわせてみたいと思います。大学時代にお世話になった沢先生の講義を久しぶりに受けることができ、なつかしかったです。ありがとうございました。

5 岡本先生

初めて望遠鏡を使って惑星などを見ました。金星や土星が見られたとき、ものすごく感動しました。私のクラスの子どもたちにも見せてあげられたらなあと思っていました。今日のこの感動を子どもたちに伝えることにより、子どもたちが少しでも興味をもってくれたらなあと思います。やっぱり生で見るのが一番ですね。今日来て本当によかったと思います。

6 成田先生

これまで星についてあまり勉強したことがなかったので、新鮮でおもしろく感じました。やっぱり実際に望遠鏡で見るとすごくきれいと言うか、美しいというか、神秘的で、また見たくまりました。望遠鏡買おうかな。教材も中学校で使える教材が手に入ってすごくうれしかったです。

7 鶴田先生

天体望遠鏡で次々に星を見ることができ、とてもうれしく思いました。素人ですので、土星、木星に感動。以前にも見たことがありますが、あれほどくっきりと、しかも衛星まで見られて感動しました。ナノ太陽系の説明もとても分かりやすく、自分で書いてみることで、身近に感じることができました。ありがとうございました。

8 岩間先生

実物を生で見られたという経験はとても貴重であった。望遠鏡をのぞくのは、本当に久しぶりで、学校にあるものをもう一度復活させたいという気にさせていただいた。是非生徒たちにも見せたい。特に衛星は感動ものでした。

9 鈴木伸先生

木星、土星などの惑星を実際に観察することができ感激しました。やはり写真で見ると何十倍もすばらしい。宇宙の神秘と無限さを体験することができました。企画していただいた先生方ありがとうございました。

10 山内先生

土星の輪が一番印象に残っている。私は天文分野はほとんど無知の状態、星をあえてよく見ると、おもしろい発見と感動を味わうことができた。是非子どもたちに還元したあげたい。3月学校で観察会を計画してみようかと考えている。

11 田中先生

大学の教室できく講義、久しぶりだな～という感動と、理解できなかつたらどうしようという不安もあったが、ナノ太陽系の実習は納得できてよかった。天体はやはり本物に限る。大望遠鏡で見た金星、土星、木星は初めてではないにせよ感動する。星座早見缶は3年生の担当になったらぜひ作らせて使える楽しさを伝えたいと思った。

12 大塚先生

今日は実際に星を観るととても感動しました。ありがとうございました。頭に知識は多少あっても、一人で星空で確かめてみると本当にそうなのか自信がないことも多かったのですが、やっと”分かった！！”という感じです。改めて、実際に観察する大切さを感じました。学校に行ったら選択の授業で、星座早見缶を作ってみようと思っています。本当にありがとうございました。

13 富安先生

やはり感動は大切だと思った。今年、理科の授業の中で、星や月のことをやったが、自分にも子どもにも、十分に納得できるものにならなかったように思う。そのひっかかっていたものが今

日わかった。自分の目で見てみることで、そうすることで自分も興味をもった。子どもたちにもこの感動と出会わせられるような場面を作りたいと思った。

14 山中先生

自分だけではなかなか見ることができないので、よい機会になったと思います。土星の輪や木星にしま模様には感動しました。実際に見る体験というのが大切だと実感しました。

15 鈴木智先生

土星の輪が2重に見えたこと、土星や木星の衛星が見えたこと、3重星を見ることができたこと、どれも始めてであり、その始めてがこんなにはっきりと見られたことに感動しました。実際に経験したことで、次に子どもたちに話をするとき、より興味をもたせることができると思います。教えていただいた2つの教材もぜひ利用しようと思います。

16 太田先生

実際に星が見られてよかった。あんなに大きな望遠鏡で見る機会はなかなかないので。

17 広田先生

3年生の授業で運動場を使って太陽系を作ったことがありますが、今回のナノ太陽系も授業でやれそうなので、3年生をやるときにやってみたいです。望遠鏡で見た土星はとても印象的でした。やはり写真ではなく、生で見るのは感動が違いますね。

18 神谷義先生

ナノ太陽系は久しぶりの作業を味わうことができ、学生の気分になりました。中学生にも教材として扱えるように考えていきたいと思います。天体望遠鏡は、土星の輪や木星のしま模様には感動した。紙面ではなく、実物、肉眼のすばらしさを改めて実感した。

19 加藤先生

今回も参加させていただきありがとうございました。立派な望遠鏡で金星、土星、木星、大星雲を見せていただき、実物を見られた喜び、感動を味わわせていただきました。普段何気なく見ている星ですが、惑星のまわりにどのような衛星があるのか、沢先生に丁寧に教えていただき、興味深いことばかりで、楽しかったです。実際に子どもたちに教えるとき、このように実物を見せてあげたいなあと思いました。

20 八木先生

今回は鈴木智先生に骨を折っていただいて、この会が実現しました。私としては、1番よかったのは、講義です。惑星の公転軌道について話を聞くのは初めてなので、よい勉強になりました。子どもたちに話すネタが増えました。2番目は、ナノ太陽系です。これは授業で使えると思いました。そして3番目が望遠鏡の大きさです。大きいから、像もきれいでした。よかったです。わざわざ我々だけのために、時間と会場を特別に設けていただいた沢先生には感謝の気持ちでいっぱいです。この気持ちを子どもたちに還元していきたいと思います。